



## 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年1月29日

上場会社名 高砂鐵工株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5458 URL http://www.takasago-t.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大植 啓一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 畑田 正樹 TEL 03-5399-8111  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	6,928	△8.7	218	△51.1	169	△52.8	189	△37.4
27年3月期第3四半期	7,589	△0.3	446	109.3	359	222.9	302	7.3

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 191百万円 (△41.0%) 27年3月期第3四半期 325百万円 (14.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	6.31	—
27年3月期第3四半期	10.08	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	8,850	1,894	21.4	63.09
27年3月期	9,238	1,702	18.4	56.70

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 1,894百万円 27年3月期 1,702百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,100	△8.8	250	△51.8	190	△53.9	200	△44.7	6.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期3Q	30,080,000株	27年3月期	30,080,000株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	50,374株	27年3月期	50,374株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期3Q	30,029,626株	27年3月期3Q	30,029,693株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、全体として緩やかな回復基調が続いているものの、中国をはじめとした新興国経済の失速、資源価格の大幅下落、不安定な国際情勢等が連鎖し、世界経済の減速リスクが増すなど後半にかけて不透明感が強まる状況で推移いたしました。

鉄鋼業界におきましては、国内外での鋼材需要が盛り上がりを欠き、減産による在庫調整が続き、平成27年(暦年)の国内粗鋼生産は3年ぶりに前年実績を下回りました。

このような経済状況の中で、当社グループは、新中期計画(平成27~29年度)を策定し、鉄鋼製品事業において、みがき帯鋼事業およびステンレスエンボス製品、加工品事業に集中する事業体制の下で収益体質強化と強靱な財務体質確保に取り組んでおります。

しかしながら、主力の自動車部品向けみがき帯鋼において一部大口需要家の需給調整遅れにより数量が回復せず、ステンレスにおいても上半期好調だった輸出が下半期に入り反動減に転じるなど、売上高・利益がともに計画未達に終わりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は6,928百万円(前年同期比8.7%減)、営業利益218百万円(前年同期比51.1%減)、経常利益169百万円(前年同期比52.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益189百万円(前年同期比37.4%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産総額は8,850百万円となり、前連結会計年度末より388百万円減少いたしました。これは主に土地の売却ならびに減価償却による有形固定資産の減少によるものです。

負債総額は、6,955百万円となり、前連結会計年度末より580百万円減少いたしました。これは主に借入金と社債の減少によるものです。

純資産につきましては、1,894百万円となり前連結会計年度末より191百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金の増加によるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想の当四半期における修正につきましては、平成28年1月29日発表の「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。また、個別業績予想の当四半期における修正につきましてもあわせてご参照ください。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組換えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,382	1,455
受取手形及び売掛金	2,486	2,519
商品及び製品	484	514
仕掛品	401	266
原材料及び貯蔵品	290	316
繰延税金資産	3	58
その他	29	35
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	5,075	5,162
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,211	1,146
機械装置及び運搬具(純額)	2,131	1,891
土地	489	332
その他(純額)	49	48
有形固定資産合計	3,882	3,418
無形固定資産	65	63
投資その他の資産		
投資有価証券	101	99
長期貸付金	0	0
繰延税金資産	59	58
その他	90	84
貸倒引当金	△38	△38
投資その他の資産合計	214	205
固定資産合計	4,162	3,687
資産合計	9,238	8,850

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,192	2,262
短期借入金	1,616	1,567
リース債務	80	80
未払法人税等	18	20
未払消費税等	66	29
賞与引当金	56	16
その他	457	447
流動負債合計	4,487	4,424
固定負債		
社債	875	750
長期借入金	866	506
リース債務	250	196
繰延税金負債	3	3
役員退職慰労引当金	97	111
退職給付に係る負債	841	853
資産除去債務	32	32
その他	81	77
固定負債合計	3,048	2,531
負債合計	7,535	6,955
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,504	1,504
利益剰余金	230	420
自己株式	△6	△6
株主資本合計	1,728	1,917
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4	3
退職給付に係る調整累計額	△30	△26
その他の包括利益累計額合計	△25	△23
純資産合計	1,702	1,894
負債純資産合計	9,238	8,850

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	7,589	6,928
売上原価	6,445	6,012
売上総利益	1,144	916
販売費及び一般管理費	697	698
営業利益	446	218
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	0	1
為替差益	6	0
その他	13	5
営業外収益合計	20	8
営業外費用		
支払利息	78	51
社債発行費	20	—
その他	8	5
営業外費用合計	107	56
経常利益	359	169
特別損失		
固定資産売却損	—	13
訴訟和解金	9	—
特別損失合計	9	13
税金等調整前四半期純利益	349	155
法人税、住民税及び事業税	22	20
法人税等調整額	24	△53
法人税等合計	47	△33
四半期純利益	302	189
親会社株主に帰属する四半期純利益	302	189

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	302	189
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	△1
退職給付に係る調整額	23	3
その他の包括利益合計	22	2
四半期包括利益	325	191
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	325	191

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。